

放課後子ども教室だよ

めかざわ遊友クラブ訪問

令和3年12月16日(木)訪問

| | | | |
|-------|-------------------------|-------|--------------------|
| ○開設年度 | 平成19年度 | ○スタッフ | 地域学校協働活動推進員：1名 |
| ○活動場所 | 本宮市白沢公民館糠沢分館 | | 協働活動支援員：1名 |
| ○実施回数 | 年間32回 | | 協働活動サポーター：11名 |
| ○実施時間 | 木曜日2～3時間(～16:00) | ○活動内容 | 工作や折り紙などの造形活動 |
| ○参加者 | 対象学年：1～2年生 登録児童数：21名 | | おはなし会 キンボール 季節の行事等 |



みんなの笑顔を思いうかべて



<世界に1つ私の凧>

本日は、「凧づくり・凧揚げ」の活動でした。子どもたちはスタッフの話をよく聞き、難しい所は手伝ってもらいながら自分の凧を完成させ、元気に「凧揚げ」を行っていました。

活動終了時に地域学校協働活動推進員から次回の説明を受けた子どもたちからは、遊友クラブでの活動を楽しみにしている様子が見られました。

よきよき活動のために

地域学校協働活動推進員が中心となり、子どもたちがより楽しめる活動になるように遊友クラブの前後にスタッフ全員でミーティングを行います。

本日の活動でもあらかじめスタッフ同士で、凧の作り方や揚げ方のポイントについて事前に情報交換をしっかりと行い、子どもたちのサポートを行っていました。子どもたちは時間内に凧を完成させると、スタッフと終了時間になるまで凧揚げを楽しんでいました。



<凧に引っ張られるね>



<スノードーム>

以前、松ぼっくりでクリスマスツリーを作成する事前ミーティングの際に「よくあるツリーではつまらない、ペットボトルを活用してスノードームにしませんか。」と提案があり、これまでのクリスマスツリー作りからスノードーム作りへと内容が変更になったことがありました。すてきな作品ができたので、子どもたちや保護者が大変喜んでくれたそうです。

地域学校協働活動推進員が中心となり、コーディネーター会議での話題やスタッフの声をもとに活動内容について話し合うことで、より充実した内容になっていきます。スタッフの新しいことに挑戦する姿勢がよきよき活動につながります。

☆安全管理上のポイント

- 地域学校協働活動推進員が開始時刻よりも早めに教室を訪れ、外の遊具や室内の安全点検を行っています。不良箇所については、担当部署に速やかに連絡し改善を図ります。
- 安全管理マニュアルを5月の遊友クラブ開始時だけでなく、毎月1回ミーティングの際にスタッフ全員で読み合わせを行い不測の事態に備えています。

聞いてみました！

子どもたちの感想

- 教えてくれたとおりに作ったら高く揚がったのでとっても楽しかったです。早くおうちの人と揚げたいです。

(2年生)

スタッフの思い

- 今までの活動をなぞるのではなく、必ず一工夫することを心がけています。子どもたちの満足した笑顔が力になります。

(地域学校協働活動推進員)